

議案第 1 1 号

地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例について

地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例を別紙のとおり改正する。

令和 6 年 2 月 2 2 日 提出

亀山市長 櫻 井 義 之

別 紙

地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例

提案理由

条例の改正について、地方自治法第 9 6 条第 1 項第 1 号の規定により議会の議決を求める。

亀山市条例第 号

地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例

(亀山市監査委員条例の一部改正)

第1条 亀山市監査委員条例(平成17年亀山市条例第9号)の一部を次のように改正する。

次の表の改正前欄に掲げる規定の下線を付した部分をこれに対応する改正後欄に掲げる規定の下線を付した部分のように改める。

改正後	改正前
(請求又は要求による監査) 第7条 監査委員は、法第75条第1項、第98条第2項、第199条第6項及び第7項、第235条の2第2項、第242条第1項並びに <u>第243条の2の8第3項並びに地方公営企業法第27条の2第1項及び第34条の規定により監査の請求又は要求があったときは、その監査の請求又は要求を受理した日から7日以内に監査に着手しなければならない。</u> [2 略]	(請求又は要求による監査) 第7条 監査委員は、法第75条第1項、第98条第2項、第199条第6項及び第7項、第235条の2第2項、第242条第1項並びに <u>第243条の2の2第3項並びに地方公営企業法第27条の2第1項及び第34条の規定により監査の請求又は要求があったときは、その監査の請求又は要求を受理した日から7日以内に監査に着手しなければならない。</u> [2 略]
備考 表中の [ ] の記載は注記である。	

(亀山市水道事業等の設置等に関する条例の一部改正)

第2条 亀山市水道事業等の設置等に関する条例(平成17年亀山市条例第136号)の一部を次のように改正する。

次の表の改正前欄に掲げる規定の下線を付した部分をこれに対応する改正後欄に掲げる規定の下線を付した部分のように改める。

改正後	改正前
<p>(議会の同意を要する賠償責任の免除)</p> <p>第5条 法第34条において準用する地方自治法(昭和22年法律第67号)  <u>第243条の2の8第8項</u>の規定により、水道事業等の業務に従事する職員の賠償責任の免除について議会の同意を得なければならない場合は、当該賠償責任に係る賠償額が10万円以上である場合とする。</p>	<p>(議会の同意を要する賠償責任の免除)</p> <p>第5条 法第34条において準用する地方自治法(昭和22年法律第67号)  <u>第243条の2の2第8項</u>の規定により、水道事業等の業務に従事する職員の賠償責任の免除について議会の同意を得なければならない場合は、当該賠償責任に係る賠償額が10万円以上である場合とする。</p>

(亀山市下水道事業の設置等に関する条例の一部改正)

第3条 亀山市下水道事業の設置等に関する条例(平成26年亀山市条例第32号)の一部を次のように改正する。

次の表の改正前欄に掲げる規定の下線を付した部分をこれに対応する改正後欄に掲げる規定の下線を付した部分のように改める。

改正後	改正前
<p>(議会の同意を要する賠償責任の免除)</p> <p>第5条 法第34条において準用する地方自治法(昭和22年法律第67号)  <u>第243条の2の8第8項</u>の規定により、下水道事業の業務に従事する職員の賠償責任の免除について議会の同意を得なければならない場合は、当該賠償責任に係る賠償額が10万円以上である場合とする。</p>	<p>(議会の同意を要する賠償責任の免除)</p> <p>第5条 法第34条において準用する地方自治法(昭和22年法律第67号)  <u>第243条の2の2第8項</u>の規定により、下水道事業の業務に従事する職員の賠償責任の免除について議会の同意を得なければならない場合は、当該賠償責任に係る賠償額が10万円以上である場合とする。</p>

(亀山市病院事業の設置等に関する条例の一部改正)

第4条 亀山市病院事業の設置等に関する条例(平成27年亀山市条例第36号)の一部を次のように改正する。

次の表の改正前欄に掲げる規定の下線を付した部分をこれに対応する改正後欄に掲げる規定の下線を付した部分のように改める。

改正後	改正前
<p>(議会の同意を要する賠償責任の免除)</p> <p>第6条 法第34条において準用する地方自治法(昭和22年法律第67号) <u>第243条の2の8第8項</u>の規定により病院事業の業務に従事する職員の賠償責任の免除について議会の同意を得なければならない場合は、当該賠償責任に係る賠償額が10万円以上である場合とする。</p>	<p>(議会の同意を要する賠償責任の免除)</p> <p>第6条 法第34条において準用する地方自治法(昭和22年法律第67号) <u>第243条の2の2第8項</u>の規定により病院事業の業務に従事する職員の賠償責任の免除について議会の同意を得なければならない場合は、当該賠償責任に係る賠償額が10万円以上である場合とする。</p>

附 則

この条例は、令和6年4月1日から施行する。